

第14回デンパークフォトコンテスト 年間優秀作品 審査結果

第14回デンパークフォトコンテストにたくさんのご応募をいただき誠にありがとうございました。今回もデンパークの花や自然の魅力、人々が楽しむ表情・姿を写した力作が多数集まりました。

応募総数 266 点（132 人）の中から、見事入賞された作品 8 点を発表します。

年間優秀者（8名）※敬称略・撮影日順

【最優秀賞】1名



『おっかけっこ』 作者：都築 令子（安城市）

【作者コメント】

迷路で楽しく遊びました。
不思議の森「光の迷路」／12月29日撮影

【審査員コメント】

・スローシャッターを用いて電飾を流したことで、手前の子どもの世界が迫ってきます。

【優秀賞】2名



『森の王者』 作者：杉浦康弘（安城市）

【作者コメント】

迫力ある恐竜の姿
「デンパークディノランド」内／5月12日撮影

【審査員コメント】

・魚眼レンズの効果を十分に引き出し、太陽の入れ方もうまい。
・黒いスペースも効果的。



『出勤スタンバイ!』 作者：奥村 和夫（安城市）

【作者コメント】

遊具を楽しむ少年が、これから大空へ緊急出動するような勢いで駆け上がっていました。

リーチ・フォー・ザ・スカイ／1月11日撮影

【審査員コメント】

・広い空の中に遊具と楽しむ人を小さめに入れた事で、遊ぶ人の声が聞こえてきそう。
・2:3の比率であれば、もう少し左の空を出してほしかった。

【準優秀賞】5名



『ファンタジックサークル』 作者：市川修（岡崎市）

【作者コメント】

神秘的な絵画のようで目を奪われました。
フローラルプレイス東出口周辺／3月21日撮影

【審査員コメント】

・タイトルの通り植物の不思議を感じます。
・園と放射状の先に白があり、美しい作品です。



『ホラ！見てかわいいネー』 作者：禮田輝久（豊田市）

【作者コメント】

お母さんの「そーっと、やさしく抱くのよ」のアドバイスでできた子どものほほえみを写しとめた。

イベント「動物ふれあい広場」にて／4月28日撮影

【審査員コメント】

・タイトル通り、楽しくとても美しい写真です。
・ひよこ達と親子のあり方がほほえましい。



『花園の彩り』 作者：岩瀬かおり（安城市）

【作者コメント】

シャボン玉に映る偶然の景色をとらえるのに苦労しました。
デンパーク館前／7月28日撮影

【審査員コメント】

・シャボン玉の七色が良く出ていて、花の配置も良い。
・アートの写真を作り上げています。



『来いっ！プテラ』 作者：近藤 啓子（安城市）

【作者コメント】

「プテラ歯が無いネェ～」と申して見あげてる。
デンパークディノランド／1月2日撮影

【審査員コメント】

・空飛ぶ恐竜と楽しんでいる人たちの表情がうまく1つの世界を表しています。



『飛び立つ』 作者：的場 初男（安城市）

【作者コメント】

何処へ行くのか、飛び立つ姿が優雅で力強い。
水生植物の池／1月16日撮影

【審査員コメント】

・鴨が飛び立つ瞬間を流し撮りでとらえていて、写真に勢いがあります。
・難しい瞬間をよくとらえています。
・もう少し広がりほしい

【審査員講評】

- ・出会ったときの感動が見る人に伝わってくる写真が上位に来ました。真剣に取り組んでおられる姿勢が見てとれることに拍手です。
- ・よりよく伝えるために画面構成を少し考えて頂けるともっと良くなる気がします。

「第14回デンパークフォトコンテスト優秀作品展」

各期ごとに選出された入選作品および優秀作品計 32 点を展示します。

期間：2020年2月26日（水）～2020年3月8日（日）

会場：デンパーク館 1階展示ルーム

「第15回デンパークフォトコンテスト」募集予告

対象期間：2020年3月14日（土）～2021年1月24日（日）の間にデンパークで撮影したもの。

四季ごとに募集を行い、各期ごとに選出された入選作品 32 点から、より優秀な作品 8 点を選出します。